

Ver.5.31 バージョンアップ情報

LandForms シリーズ(Ver.5.31)の主な変更点は以下のとおりです。

詳細は各ページをご参照ください。

新機能・新要素

等高線上に標高値表示

(p1)

受光強度表示

表現方法追加

(p1)

主な機能追加・修正点

座標入れ替え機能

XZ 反転、YZ 反転

(p2)

ビデオ鳥瞰寸法線
寸法値表示の小数桁
指定機能

(p2)

その他 表示変更・

不具合修正

新機能・新要素

● 等高線上に標高値表示

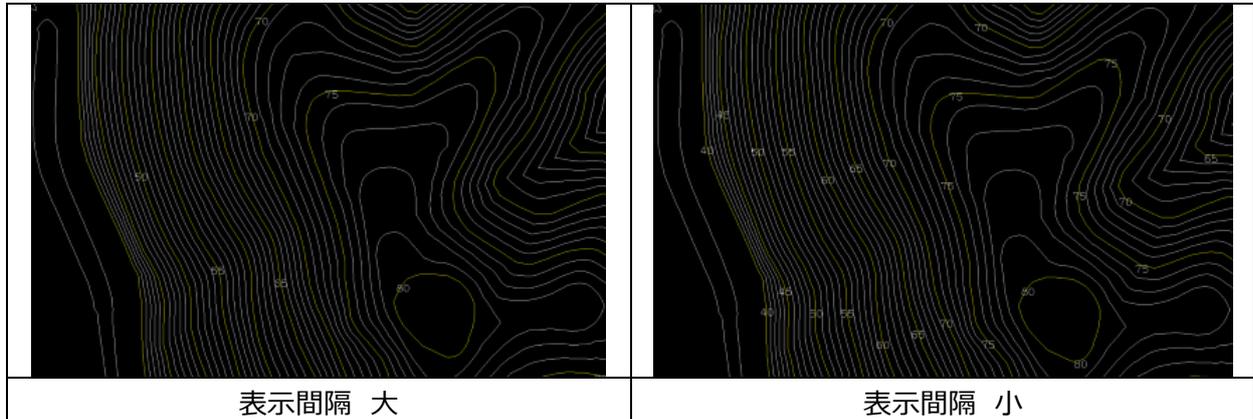
等高線表示時、等高線上に標高値を表示します。



画面下部ツールバーの「等高」を右クリック、またはプルダウンボタン▼をクリックするとメニューが表示されます。

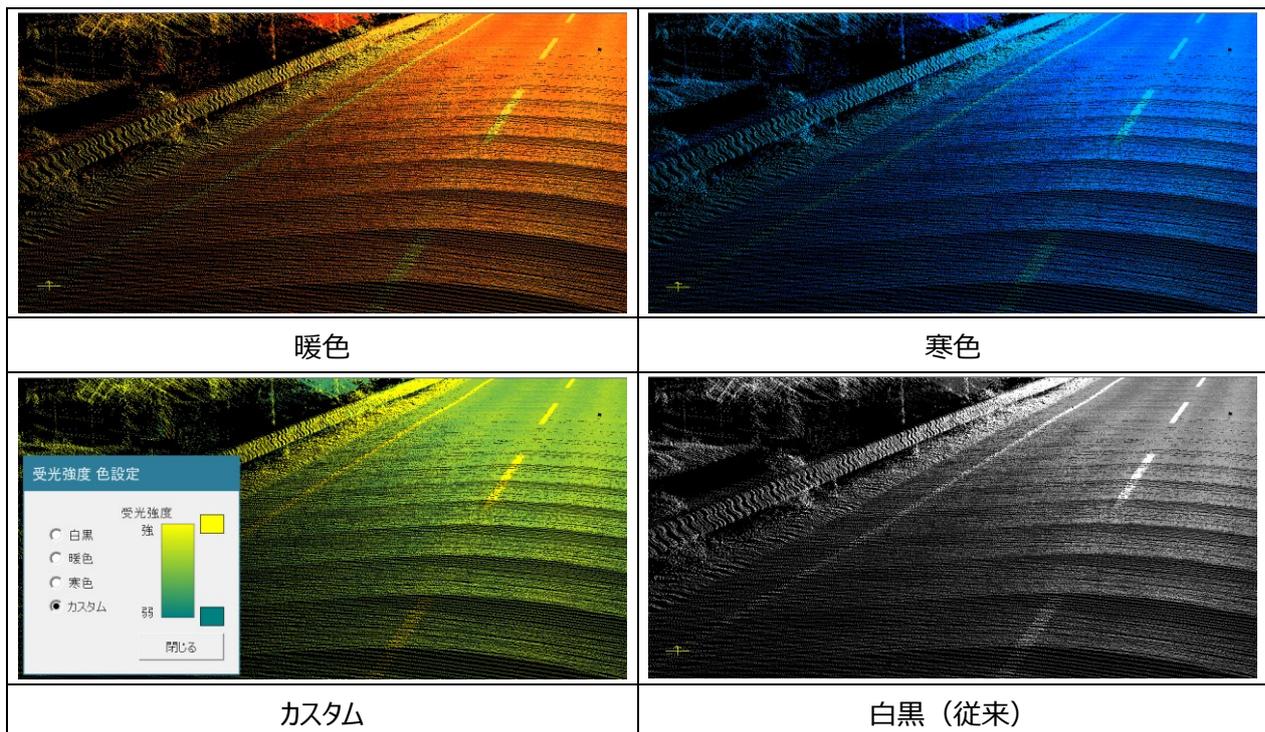
主曲線・計曲線別に表示/非表示が切り替えられます。

例：文字サイズが大の場合



● 受光強度表示に表現方法追加（「表示」メニュー>「表示設定」>「ランダム点受光強度表示」）

従来の白黒グラデーションの他、暖色・寒色・カスタムが選択できるようになりました。

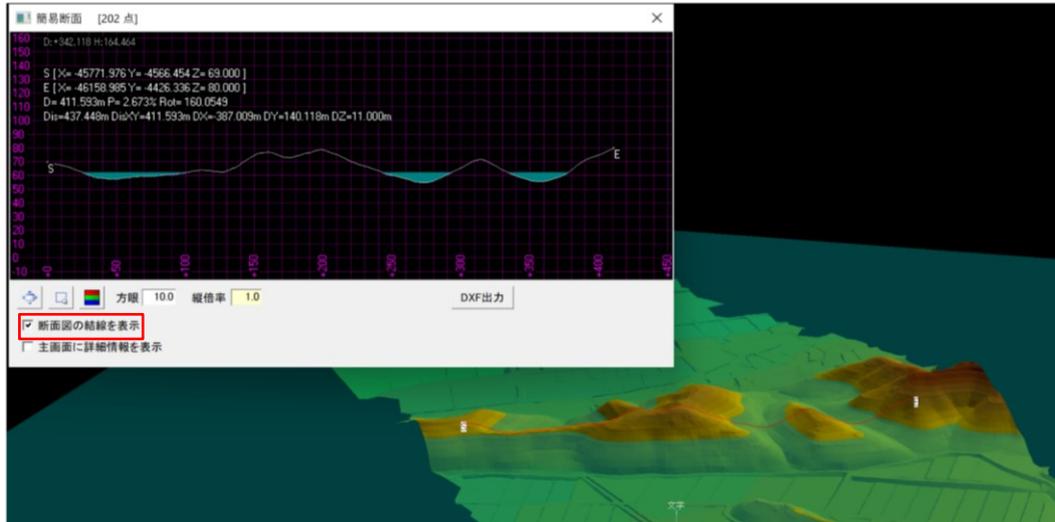


追加・修正

追加

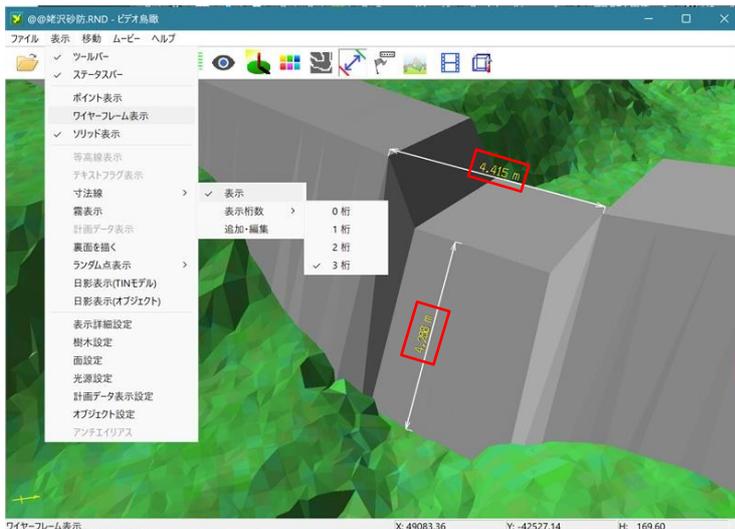
- 簡易断面時の水位線表示（「地形」ボタン>「簡易断面」ボタン）

水位変化シミュレーション等で水面を表示した状態で簡易断面を行うと、水位線が表示されるようになりました。「断面図の結線を表示」にチェックを入れている場合に水面が表示されます。



- 寸法線の寸法値表示桁数指定機能（「ビデオ鳥瞰」>「表示」メニュー>「寸法線」>「表示桁数」）

ビデオ鳥瞰の寸法線表示時に、寸法値の小数桁数を指定する機能を追加しました。



- 座標の反転機能に $X \leftrightarrow Z$ 、 $Y \leftrightarrow Z$ を追加（「点編集」メニュー>「反転」）

従来の $X \leftrightarrow Y$ の他、 $X \leftrightarrow Z$ 、 $Y \leftrightarrow Z$ の座標変換に対応しました。

反転時、メッシュ・背景画像・等高線・スライス等高線データのほか、 $X \leftrightarrow Z$ 、 $Y \leftrightarrow Z$ の場合は路線データも破棄されるのでご注意ください。



- 座標の点サイズを追加（画面下部ツールバー>「座標」プルダウン）

点サイズに「5 ドット」「6 ドット」を追加しました。

修正

● **GeoForm**

- ・ 手動で作成した構造物モデルの簡易断面図を DXF 出力すると、簡易断面図と一致していない。
- ・ 点名が点群の後ろに隠れる
- ・ Ryzen のパソコンで GL をオンにすると残像が残る
- ・ 重複点 XYZ✓終了時に選択フラグがクリアされない
- ・ ブレークライン作成で外周をまたいだ場合強制終了する
- ・ 等高線縦横断計算で強制終了する場合がある

以上